令和６年度
文部科学省後援／子どもゆめ基金助成活動

全国青年ボランティアの旅 IN 東北

全国
どこからでも
交通費支給！

今回のテーマ
君たちは どう生きるか…
～愛と実践のSDGs～

現代社会の多様な課題を前に、今の私たちにできる事とはどんなことでしょうか。
今回は東北を舞台に3つの会場で、様々な人生を歩まれてきた方々と出会います。
全国の仲間たちと過ごす4泊5日の共同生活の中で見つけるかけがえのないものとは･･･
そしてこの先、あなたはどう生きていきたいのか･･･

SUPPORTING YOUR DREAMS SYD SINCE 1906
私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

お問い合わせ
〒 １５１-００５１ 東京都渋谷区千駄ケ谷４-２５-２
TEL ０３-３４０５-５４４１ FAX ０３-３４０５-５４２４

申込みは公式 HP のフォームから！申込書をダウンロードし郵送での申込みも可能です。

ＳＹＤは２０２５年２月に創立１１９周年を迎える社会教育団体です。青少年の健全育成を中心に様々な活動を国内外で実施しています。

Web・郵送で
お申し込み受付中！

https://syd.or.jp

E-mail:info@syd.or.jp

ＳＹＤ 検索

ＳＹＤ青年部「全国青年ボランティアの旅 IN 東北」係

全国青年ボランティアの旅 IN 東北

募 集 要 項

１．趣　　旨　　全国から集った中高大学生等の青年が異年齢の仲間とともに共同生活を伴うボランティア活動を実施。ボランティア活動を積極的に推進するための幅広い分野の知識や技能を習得したり、社会福祉施設や被災地で実際に交流、支援を行う。また参加者同士がグループにわかれて協議し、見識を深めるとともに、他者を思いやる心や積極的に汗を流せる自主性、コミュニケーション能力を培うなどの次世代を担う青少年の心豊かな人間形成を図る。

２．活動のポイント

- ★ 高齢者施設を訪れ、雪かきや施設内での清掃ボランティアなどを行い、利用者のみなさんと交流します。
- ★ 東日本大震災から１４年、復興の地や震災遺構を訪れます。また、今なお、復興住宅に住むみなさんと交流します。
- ★ 出会った仲間たちとテーマについての協議をしたり、協力して出し物などを準備することで、人のために汗を流したり、コミュニケーション能力を高め、絆を深めながら仲間づくりをします。

３．主催･後援　　主　催：**ＳＹＤ**（公益財団法人修養団）
後　援：**文部科学省**、「広がれボランティアの輪」連絡会議
［公財］日本レクリエーション協会、［公社］日本キャンプ協会
福島県教育委員会、喜多方市教育委員会、福島民報社

４．実施期間　　令和７年３月３１日（月）～４月４日（金）〈４泊５日〉（当日間に合わない方は前泊できます。）
集合（前泊）３月３０日(日)１６時００分　猪苗代駅（いなわしろ）
集合（当日）３月３１日(月)１２時００分　猪苗代駅

解散　　４月　４日(木)１１時００分　野蒜駅（のびる）

５．開催会場　　〇ばんだいふれあいぴあ　／
〒966-0401　福島県耶麻郡北塩原村細野　　TEL&FAX　0241-33-2567
〇KIBOTCHA（キボッチャ）
〒981-0411 字亀岡宮城県東松島市野蒜字亀岡 80 番
・山都高齢者生活福祉センター「しゃくなげホーム」（福島県喜多方市）
・閖上中央集会所（宮城県名取市）
・新西前沼第３復興住宅集会所（宮城県石巻市）

６．募　　集　　参加対象　　中学生及び高校生、大学生、社会人等の青年（２５歳位まで）
募集人員　　２５名（応募者多数の場合は選考となります。）
※学校・組織または個人の推薦がある場合は推薦者名欄にご記入願います。

７．講 師 等　　特別講師：　震災遺構中浜小学校語り部ガイド
スタッフ：　岩佐　加寿子（ＳＹＤ常務理事・総務部部長）
山口　千恵子（ＳＹＤ青年部部長）　　板倉　和也（ＳＹＤ青年部・講師）
谷野　　渉　（ＳＹＤ青年部・講師）　増田　航介（ＳＹＤ青年部・講師補）
林　　春幸（ＳＹＤ青年部・講師研修生）　ほか

８．参加経費　　参加者負担金　３０，０００円　**事前振り込み**　※本事業経費の一部に充当します。
※前泊希望者は食費（３食分）として別途２，０００円かかります。
事業終了後、交通費を口座に振り込みます。

9．交通費等　　現住所の最寄駅と集合場所間の**往復交通費を、主催者の規定により負担します。**
※鉄道運賃**(特急料金含・学生割引適用)**、北海道(函館付近を除く)・九州・沖縄は航空運賃が適用されます。(詳細は参加通知に記載)

10．申　　込　　ＱＲコードの申し込みフォームからお申込みください。または参加申込書をＳＹＤ青年部までメール・郵送・FAX 可でお送り下さい。HP からも申込書はダウンロードできます。
申し込み後はメールでのやりとりとなります。普段から確認するメールアドレスを必ずご記入下さい。
参加が決定した方には、集合場所・日程・服装・携行品等を記した詳しい参加決定通知をお送りいたします。
※航空券などの交通の手配は参加決定後お願い致します。

⭐締め切り　**２月２６日(水)(必着)**

11．主な日程（予定）

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
第１回	３月３１日(月)	４月１日(火)	４月２日(水)	４月３日(木)	４月４日(金)
6:00		起床・洗面・美化	起床・洗面・美化	起床・洗面・美化	起床・洗面・美化
	前　泊	朝の集い	朝の集い	朝の集い	朝の集い
7:00	3 月 30 日(日) (16:00)猪苗代駅	(朝　食)	宮城県名取市へ バス移動(朝食)	(朝　食)	(朝　食)
8:00	↓ 会場	バス移動		バス移動	協議まとめ ・ 発表
9:00	ばんだいふれあいぴあ ※当日間に合わない方	SYD ゆかりの地 愛汗苑訪問		みやぎ東日本大震災 津波伝承館	感想文記入 ふりかえり
10:00		しゃくなげホーム ボランティア活動	閖上(ゆりあげ) 中央集会所で 現地の方と交流	新西前沼第3 復興住宅集会所で 現地の方と交流	閉　会
11:00					11:00 野蒜駅　解散
12:00	(12:00)猪苗代駅 ↓会場	(昼　食)	(昼　食)	バス移動	
13:00	ばんだいふれあいぴあ	ボランティア活動	バス移動		※天候等の都合により プログラムは変更になる場合があります
14:00	開　会 アイスブレーク 村づくり	出し物準備	震災遺構 中浜小学校 (語り部ガイド)	村別活動 松島観光(昼食)	
15:00	講話 「SYDとボランティア活動」	利用者さんと交流会		遊覧船乗船	
16:00	入　浴	入　浴	バス移動	バス移動	
17:00			KIBOTCHA 到着	(夕　食)	
18:00	(夕　食)	(夕　食)	(夕　食)	協議	
19:00	インプット①	東日本大震災 あれから 14年 (交流会の出し物準備)	中間発表	講話 貧困と共に生きる 子供たち	
20:00	出し物練習		インプット②		
21:00	懇親	懇親	入浴　懇親	入浴　懇親	
22:00	就寝準備/就寝	就寝準備/就寝	就寝準備/就寝	就寝準備/就寝	
宿泊	ばんだいふれあいぴあ(室内泊)		KIBOTCHA		

SYD青少年活動参加申込書

※ここに記載された氏名、住所(市町村名まで)、学校名・学年・勤務先名は、参加者名簿に掲載し活動地と関係者に配布するほか、期間中の写真・動画や感想文は、報告書や機関誌等、webページ・SNSに掲載することがあります。掲載してはけない情報は通信欄に記入してください。要項(申込書)は、コピー可です。

参加申込事業名	全国青年ボランティアの旅 IN 東北		
ふりがな 名前	スタッフの指示に従い、すべての活動に積極的に参加し、全力を尽くすことを誓い申し込みします。 ㊞	性別 （男・女）	
生年月日	西暦　　年　　月　　日 生（　　）歳		
住所	〒		
連絡先	本人携帯：　　保護者(緊急時)携帯： **連絡用 E-mail** ※参加の可否等の連絡で使用します。必ずご記入ください。		
学校名学年又は勤務先		学年	血液型 （　　）型
これまでの参加状況 活動状況	[参加年度・事業名等] 例.2019年8月 桧原湖畔自然体験キャンプ		
(未成年者のみ) 保護者氏名	本事業へ上記の者が参加することに同意します。㊞	続柄 （　　）	
推薦者名 (推薦を得た人)	学校名又は組織名等　　役職　氏名		
前泊を希望する	する・しない		

応募の理由　（自己ＰＲ欄です。参加理由等ご自由にお書きください。）

食品アレルギーが有る場合は対象とその程度を**必ず**書いてください

食品アレルギー　無　・　有　（　　）

申込みは公式 HP のフォームから！申込書をダウンロードし郵送での申込みも可能です。

※E-mailや郵送、FAXでもＯＫです。E-mail:info@syd.or.jp　FAX:03-3405-5424